

星屑

No. 289
1999 4



とほほの夜

熊本県民天文台

とほほnightは更けていく....

小林寿郎さん小惑星発見記念パーティー顛末記

by ひげ

2月13日の夜は、熊本県民天文台にとって忘れられない夜となる。新たなどほほ伝説がこうしてくられていった。これは、その「とほほ伝説」をきちんと伝えるために記された。

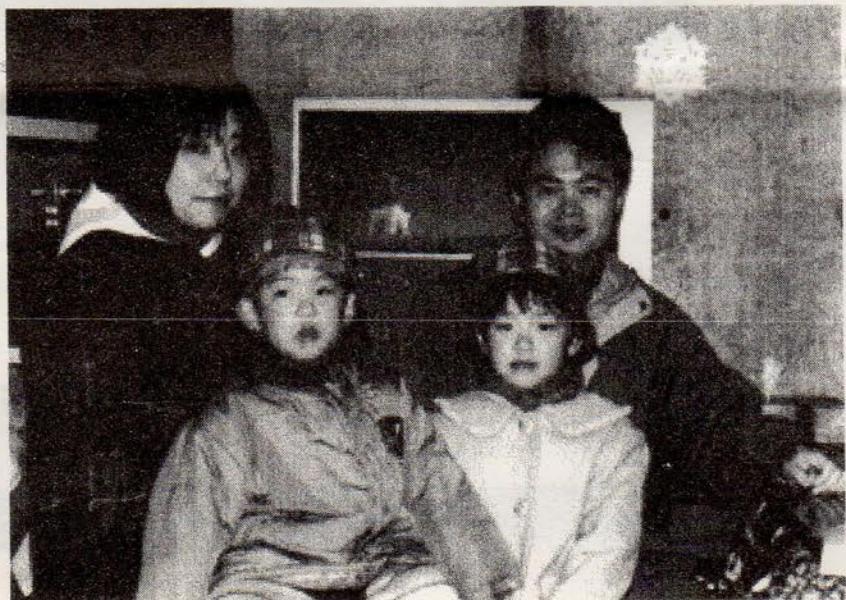
その日はこうして始まった。午後1時。通称「ひげ」の私中島は天文台へと向かった。その手には、鍋、カセットコンロ、そしてエプロンがあった。天文台に着いた私は、まず中を見渡して「片づければ....」と思った。座る場所はあるが、鍋を置く場所がない。台所には、何時使ったともしれない鍋や食器がうず高く積み上げられていた。「これは.....」いつも夜にしか見たことがない天文台の中は、予想以上に汚れていた。1時間かけてきれいにしたところで、「買い出しだ！！」。スーパーに行って、今日のメニューを考える。やっぱり予算もないし「水炊き」。我が家でとれた野菜もあることだし、肉や野菜をたっぷりと買い込む。「チーズフォンディユもいいな」と思って、チーズとワインの買い出し、それにフランスパン、酒も調達する。

こうして、買い出しを終えて天文台に帰る。早速水炊きの準備に取りかかり、鍋に水を張る。ことことと煮立てて、いい匂いが天文台中に広がっていく。あくを取りながら、そのほかの準備をする。

あらかたの準備が終わったところで、一息つく。小林昌樹さんから電話。「何を買つてしましょうか？」

「ワインとチーズ？それでいいですよ。」こうして次第にみんなの気持ちは城南に向かって集まり始めた。

午後7時。そろそろ人が集まり始める。電話もかかる。いつも泊まらない人も、「今日は寿郎さんのお祝いだから」



とお酒を持って集まつてくる。水炊きのいい匂いが広がる天文台に、艶島台長到着。「祝

小林寿郎さん 小惑星発見！」の垂れ幕が張り出される。こうして、いやが上にも雰囲気が盛り上がってきた。

しかし、小林寿郎さんは来ない。やはり真打ちは少し遅れて登場か、とみんなのんびりとした雰囲気で待つ。「腹減った・・・・」と誰かがつぶやく。「シャンパン冷え

てますよね？」と誰かが確認する。「コップ用意しましょうか？」「ありがとう、頼むよ。」電話。「ごめん、みんなにもう一度メールで参加を呼びかけて！知らない人もいるかもしねから！！」

そのとき、一本の電話が.....

「あー、ひげちゃん？ 今日はさあ、実は風邪こじらせちゃってサー、病院行つたら肺炎になりかけでもう一日二日遅れてたら入院だつただつて。」

「またまた、冗談はいいから早く来てくださいよ。みんな待ってますよ！！」

「げほげほげほ... げげげげほっ。冗談じゃないってば！！本当に死にそうなんだ。今日は本当に熱があるんだ。嘘じゃないってば。」

「うそでしょう。みんな準備して、待っているのにいいい。シャンパンもワインもおいしい日本酒もなんもあるのに。」

「ううううう。今日ばっかりはだめ。ごめん。」

天文台の雰囲気が一気に暗くなり、シーンとなってしまった。昼から暖めて、やつと17度という気温になつた天文



台。でもなんだかみんな
気が抜けてしまって、座
り込んでしまった。

しかし、気を取り直し
宴会開始。せっかく一家
で来てくれた町田さんを
始め、みんななんだか変
な顔。

高田君登場。映画大会
になる。今日のメニュー
は「ムトウ 踊るマハラ
ジヤ」。3時間の映画を、
みんなで黙々と料理を食
べながら見る。次にとてあこうと話していたお酒もワインもシャンパンも、みーん
な飲んでしまって、終わり。そのころには、続々と酔いつぶれて寝込む人が出る。

そこへ、熊本での宴会から抜けてきた、西嶋さん登場。「へっ？」。シャンパン飲んで、
赤い顔。しかたないか.....

こうして、とほほnightは更けていった。
「城南とほほ大賞は、これできまりだ！！！　自分で酒を飲んでお祝いしてくれって言
つたじゃないか！！！！」



みんな酔いつぶれてしまった.....



全滅忙懸...

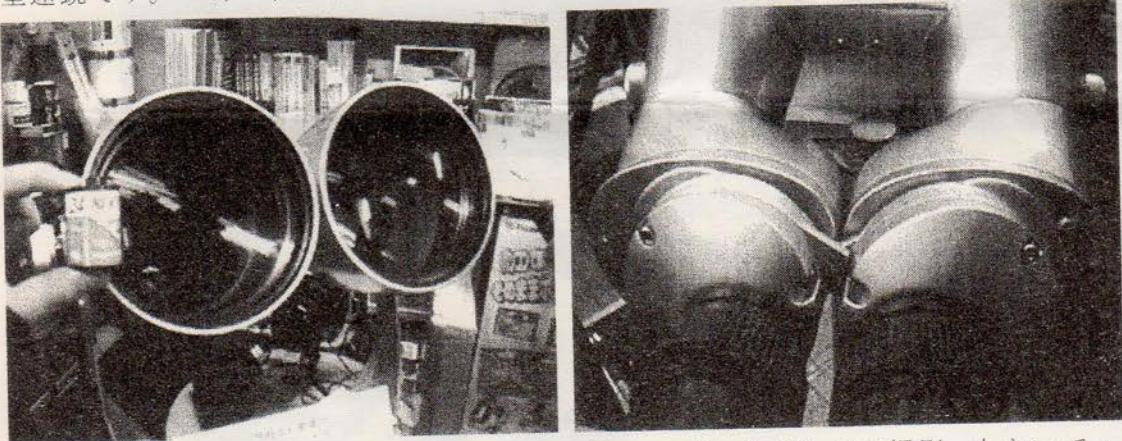
一升びんにいれ
こっすりおやすみ



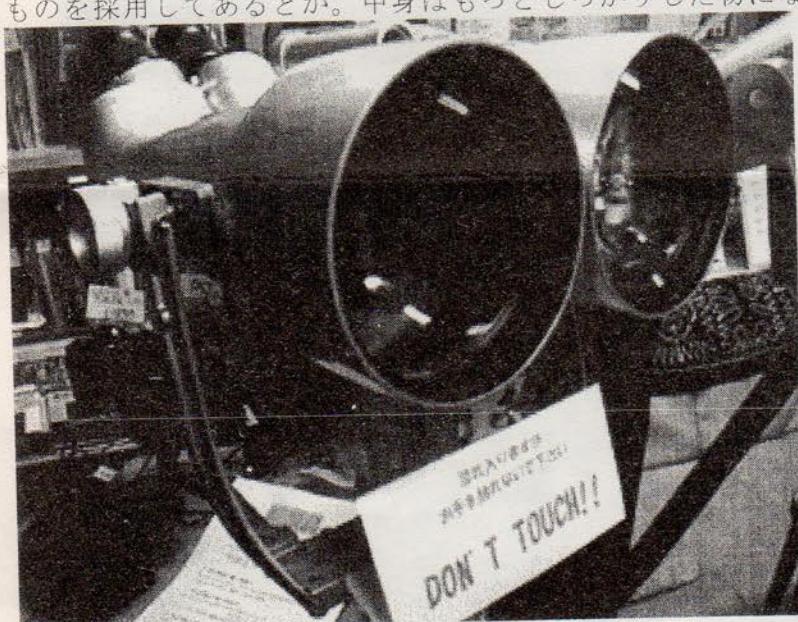
<やくそくの 記念撮影 >

宮内光学 GALAXY 141 来熊

熊本ではめったに見ることの出来ない双眼鏡の展示が2月の6日と7日の2日間、プラネットタウンにての展示がありました。手作りの美しさで評判の、宮内光学のGALAXY 141 口径141 mm フローライト・25倍 45°傾斜型対空双眼望遠鏡です。あ~、カラーでお見せできないのが残念

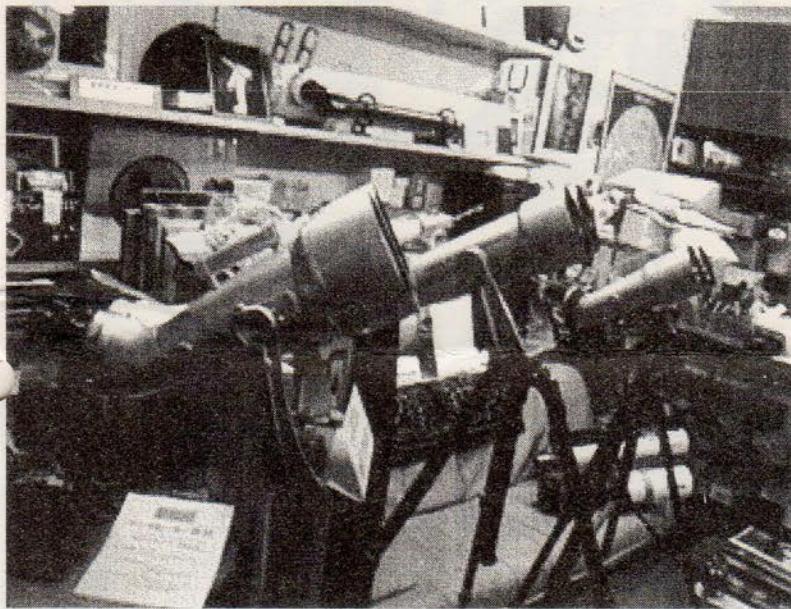


大きさの比較・店内にあったパトローネを腕いっぱい伸ばしての撮影。大きいですよ。本体の外観は、ほぼ完成だそうです。だそうです、というのは、まだこの双眼鏡はプロトタイプで、例えば接眼部のプリズムなど、張り合わせなどせず、一体型で大型のものを採用してあるとか。中身はもっとしっかりした物になっていく、とのこと。



専用のフォークマウントは試作機の為、仮の物だそうです。もつと大きいがっちりしたフォークになるそうです。さわるなと書いてあるのに、べたべたさわってしまった。おまけにフォークマウントから外して、手持ちもさせて頂きました。大型の携帯用グリップのおかげもあるのか、12 kg の本体重量も、

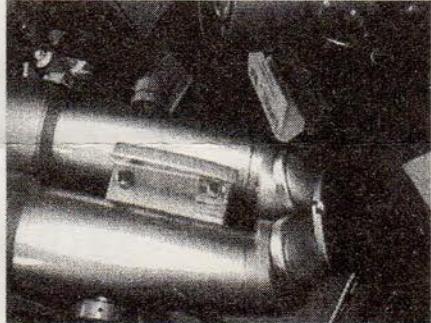
そんなに重いとは感じませんでした。これなら車の助手席にでもヒョイと乗せて、スターウォッキングが気軽に出来そうです。



ているということか！！ オプションにあるフォークマウントとエレベーション機能搭載のピラー。今回の特別展示には間に合わなく、見ること（触りまくる！！）が出来なく、とても残念。光学系も仮組の為、実像を見ることは出来ませんでしたが、今度完成品が出来たら、是非試望会を開いて頂きたい。紙面での約束ですよ。

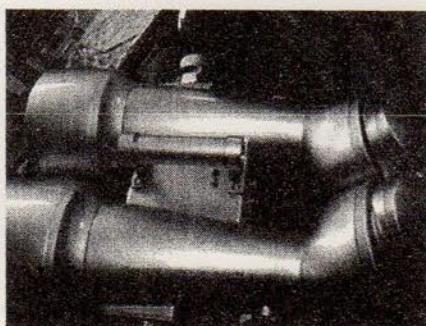
←口径 77 mm のイクシード B s - 77 i B

↓口径 100 mm の銀河 B j - 100 i B F



←口径 141 mm GALAXY 141

外観は完成されたデザインで、みな共通。とっても綺麗。141 mm フローライト・完全防水窒素ガス封入 etc これだけの仕様で88万は、お買い得ではないだろうか。某メーカー対空双眼鏡は・・・。もっといろんなメーカーさん、頑張って下さい。



お店には、他にも同シリーズの口径 100 mm 対空双眼望遠鏡と更に小型の口径 77 mm の対空双眼鏡が・・・。

奥から 77 mm 手前が 141 mm 写真の取り方が下手で、比較になりませんね。

でも、141 mm の双眼鏡は、どう見ても 100 mm クラスの双眼鏡にしか見えなかった。それだけコンパクトに仕上がっ

いきなり温つかですなー。最近春の花が一気に咲きほころぶこのごろで御座います。景気は一行に・・・。はあーくら~。ところで、今年の天文現象は明るいですねー。金星と木星の接近と、水星、木星、金星、土星と水木金土と並んだこないだ。そして夏は皆既日食じゃーーー。世間は年度末ですが、天文現象に未はないのじゃー。てなとこで、4月からも宜敷御願いいたします。

★ 4月の天文現象＆行事★

- 1日（木） 満月（07：49）
- 2日（金） 木星が合（等級-2.1等 視直径33".5）
- 9日（金） 下弦（11：51）
- 10日（土） トーカアバウト（20：00～）
- 12日（月） 夕方、プレアデス星団に金星が接近
- 16日（金） 新月（13：22）
- 17日（土） 水星が西方最大離角（ $27^{\circ}35'.0$ 0.4等 視直径7".8）
- 19日（月） おうし座アルデバランの食（等級1.1等）
夕方、西空で月と金星が接近
- 20日（火） 穀雨
- 23日（金） 上弦（04：02）
- 25日（日） 火星が衝（等級-1.7等 視直径16".1）
- 28日（水） 土星が合（等級-0.3等 視直径16".1）
- 30日（金） 満月（23：55）

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1999年4月号 通巻289号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01980-0-24463
熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作
ホームページ http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML